

令和2年度自殺対策研修会開催要領

1 目的

本県では、平成30年3月に、「滋賀県自殺対策計画」を策定し、総合的な推進を図っているところであるが、自殺者数は、平成26年に300人を下回り減少傾向にあるものの、令和元年は224人と依然として高い水準で推移している。

今回は、県内の精神保健医療福祉関係者が、医療機関や支援機関での自死遺族支援の取り組みを知り、ご遺族の体験談を通して理解を深め、大切な人を亡くされ方の支援において、関係機関と連携しながら、適切に対応できることを目的にこの研修会を開催する。

2 実施主体

滋賀県立精神保健福祉センター（滋賀県自殺対策推進センター）

3 日時

令和3年（2021年）2月10日（水） 13:30～16:00（受付13:00～）

4 方法

オンライン開催

5 対象者

精神保健医療福祉分野で相談支援業務に従事する行政職員及び救急告示病院の職員

6 内容 テーマ：「大切な人を亡くされた方への支援」

【シンポジスト】

・遺族の立場から

自死遺族の会「風の会おうみ」 代表 高谷 篤史

・おうみ犯罪被害者相談支援センターで行っている遺族への支援・寄り添い方 おうみ犯罪被害者支援センター

支援局長 犯罪被害者支援コーディネーター 社会福祉士 松村 裕美

・滋賀医科大学付属病院で行っている遺族支援及び関係機関との連携について 滋賀医科大学医学部附属病院 医学部社会医学講座 法医学部門 技術専門職員 中川 季子

【コーディネーター】

・滋賀県立精神保健福祉センター 所長 辻本 哲士

7 研修申込 受講希望者は、別紙研修会申込書により1月²⁷~~29~~日（水）までに滋賀県立精神保健福祉センターあてにFAXで申し込む。

↳ 院内締切

1/25（月）

令和2年度自殺対策研修会

～大切な人を亡くされたご遺族の支援～

ご遺族は、大切な人を亡くした後、心や身体にいろんな変化がおこります。特に、自殺で大切な人を亡くしたご遺族は、喪失の悲しみが遷延化しやすく複雑性悲嘆に陥りやすいと言われています。

また、自殺予防に関わる支援者は、支援者自身が不安やストレスを感じることもありますが、支援を続けるために、その対処方法も身に付けていくことが必要です。

今回、県内の保健医療福祉関係者が、自死遺族支援の取り組みを知り、理解を深め、大切な人を亡くしたご遺族に対して、心のケアを含めた適切な相談支援が行えるようになることを目的としてこの研修会を開催します。支援者自身の知識と技術の向上のため、是非ご参加ください。

日時： 令和3年2月10日(水)13:30 ～ 16:00 (受付 13:00～)

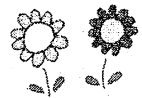
方法： オンライン配信での研修

対象者： 精神保健医療福祉分野で相談支援業務に従事する行政職員及び救急告知病院

内容： テーマ「大切な人を亡くされた方への支援」

【講師】

・遺族の立場から ～求めること・ひととのつながり～
自死遺族の会 「凧の会おうみ」代表



・おうみ犯罪被害者支援センターで行っている遺族への寄り添い方
おうみ犯罪被害者支援センター

支援局長 犯罪被害者支援コーディネーター 社会福祉士 松村 裕美氏

・滋賀医科大学で行っている遺族支援と連携について

滋賀医科大学医学部付属病院 技術専門職員 中川 李子 氏

申し込み： 裏面用紙にて令和3年1月27日(水)までに申し込む。

問い合わせ： 滋賀県立精神保健福祉センター

Tel 077-567-5010 Fax 077-566-5370

E-mail: ec10@pref.shiga.lg.jp

※今回お申し込みいただいた方につきましては、研修あたってのアカウント・パスワード等の詳細について、改めてご連絡させていただきます。

返信不要

精神保健福祉センター（自殺対策推進センター）

~~あそ~~ 御中

自死遺族支援研修会申込書

締め切り：1月27日（水）

連絡担当者 クリティカルケア課 病院研修係

所属機関名 滋賀医科大学

連絡先 077-548-2912

FAX番号 077-548-2832

窓口となるメールアドレス

所 属	氏 名	職 種

何か事前ご質問等ありましたら、下記にご記入をお願いします。

質問したいこと